

### 政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	29
支出年月日	平成 29年 11 月 15 日
支出項目	調査研究費 <u>研修費</u> 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費

領収書

## 領 収 書

芦屋市議会 寺前尊文 様

金額 6,650 円

但し、

平成29年度第2回トップマネジメントセミナーの

研修に要する経費

として上記の金額を領収いたしました。

平成29年11月15日

公益財団法人全国市町村研修財団  
全国市町村国際文化研修所  
分任出納役 前田久永

領収書No. 

3  
(按分)



平成29年度

# 第2回トップマネジメントセミナー 「災害対応力の強化に向けて」

震災、火山噴火、集中豪雨による水害や土砂災害など、いつどこで起こるかわからない災害発生時において、リーダーとして大きな責任を負う市区町村長とそれを支える幹部職員、また住民の代表である議員が、住民の命を守るために、何を決断し、何を実行しなければならないか等について集中講義を行い、現在の防災対策に関する諸課題について考えます。

11/20(月)	「最近の災害事例とその対応」 元消防庁長官 坂本 森男 氏
	「熊本地震の行政対応」 熊本市政策局危機管理監 井上 学 氏
11/21(火)	「自治体の危機管理について(仮題)」 京都大学防災研究所社会防災部門都市防災計画研究分野教授 牧 紀男 氏
	「災害対応力の強化」 関西大学社会安全学部特別任命教授 河田 恵昭 氏

## 開催要領

- 日程** 平成29年11月20日(月)～11月21日(火)(2日間)
- 場所** 全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐橋駅下車徒歩約3分
- 対象** ①市区町村長・副市区町村長及び部長級職員  
②市区町村議会議員(議会事務局を通じてお申込みください。  
2日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。
- 募集人数** 200人 ※募集人数を大幅に上回るお申し込みをいただいた場合は、先着順とさせていただきます。そのため、申込期限前に締め切らせていただく場合があります。その場合は、JIAMホームページのトップページでお知らせいたしますので、適宜ご確認ください。
- 宿泊** 研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。
- 経費** 6,650円 左記金額は、研修、宿泊、食料(朝食1回、昼食1回、夕食1回)、資料等にかかる費用です。なお、事前準備・事前学習および最終日の昼食にかかる費用は含まれておりません。
- 申込期限** 平成29年10月31日(火)まで
- 申込方法** JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。  
市区町村議会議員の方は、議会事務局を通じてお申し込みください。[Web申込み]が難しい場合は、FAXでも受け付けています。  
※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(<http://www.jiam.jp/doc/>)にも掲載しております。
- 受講決定** 受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。  
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

## ● 問い合わせ先 ●

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部  
〒520-0106 滋賀県大津市唐橋二丁目13番1号 TEL. 077-578-5932 FAX. 077-578-5906  
[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <http://www.jiam.jp>

平成29年  
11月  
20日(月)

11:00～  
入寮受付・昼食  
12:45～  
開講・オリエンテーション  
13:00～14:40  
「最近の災害事例とその対応」  
元消防庁長官 坂本 森男氏  
15:00～16:40  
「熊本地震の行政対応」  
熊本市政策局危機管理監 井上 学氏  
17:30～  
交流会

平成29年  
11月  
21日(火)

9:00～10:30  
「自治体の危機管理について(仮題)」  
京都大学防災研究所社会防災部門都市防災計画研究分野教授 牧 紀男氏  
10:50～12:20  
「災害対応力の強化」  
関西大学社会安全学部特別任命教授 河田 恵昭氏  
12:20～12:30  
閉講・事務連絡

## 講師紹介

坂本 森男氏 元消防庁長官

1979年東京大学法学部卒業、同年自治省(現総務省)入省。  
宮城県財政課長、石川県建設部長、郵政省京都府建設部長、自治省消防庁予備官、内閣府内閣府内閣府内閣府(総務省)総務課、専修大学法学部専任(専任講師)、専修大学法学部専任(専任講師)担当、秋田県自治財政課長、経済省自治行政局行政課長、内閣府地方分権改革推進委員会事務局次長、厚生労働省消防局長(社会、労働保健部長、消防担当)、千葉県副知事、総務省自治大学校長、2014年7月秋田県消防庁長官(2015年7月退任)。

井上 学氏 熊本市政策局危機管理監

1965年早稲田大学社会科学部卒業、同年熊本市役所入庁。  
市民局危機管理課長、産業物産課長、産業物産課課長、教育委員会常務審議官就任の後、2010年4月より市役所を離れ、秋田県庁の事務局長(熊本県民総合運動公園施設上軌道)において産業物産課熊本本部長として対応にあたる。2017年4月に秋田県危機管理課に就任、震災後の様々な対応をはじめ、地域の危機管理・防災業務に携わる。

河田 恵昭氏 関西大学社会安全学部特別任命教授

1974年京都大学工学部機械科修士課程修了、工学専攻。1976年京都大学防災研究所助教授を経て、93年教授、96年同大工学部学部長、2002年神戸・淡路大震災記念「人と防災未来センター」長(兼務)、2005年防災研究所長、2007年同大防災研究センター長、2010年関西大学社会安全学部長、2012年より現職。防災大学名誉教授、21世紀COEプログラム「災害学理の解明と防災学の構築」実行リーダー、京都府大震災軽減化プログラム(復興科学部)評議員、日本防災学会会長および日本災害防衛学会会長を歴任。政府関係には現在、中央防災会議防災対策実行会議委員、2007年国連ASAKAWA学賞(表彰状)、2008年防災功労賞の表彰状授与、2010年兵庫県社会、2011年和歌山県和歌山県(防災)、2014年秋田県防災功労賞(表彰状)、2016年土木学会功績賞、2017年アジア防災学会賞、著書「これからの防災・減災のかかる本」(朝日新聞)、「エーペー 都市災害から生き残る」(朝日新聞)、「12歳からの防災・減災」(朝日新聞)、「災害対策」(文芸春秋)、「防災学」(共済出版)、「新時代の企業防災」(朝日新聞)、「日本を震」(朝日新聞)など。

- 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。
- 受講者による講義中の録音・写真撮影は、固くお断りしております。
- 当研修所では、宿泊室を全室禁煙としております。喫煙は所定の喫煙場所でお願いたします。

## JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。登録登録は、JIAMホームページで受け付けています。

全国研第[ ]号  
平成29年10月12日

兵庫県 芦屋市議会議長様

公益財団法人全国市町村研修財団  
全国市町村国際文化研修所  
学長 松崎 茂  
滋賀県大津市唐崎二丁目1番1号

### 研修受講の決定について

先にお申込みいただきました貴所属議員の研修受講について、次のとおり決定しましたので、お知らせいたします。  
つきましては、以下の事項にご留意のうえ、所要の事務手続等についてよろしくお願  
いします。

氏名	寺前 尊文
コース名	平成29年度第2回トップマネジメントセミナー
研修期間	平成29年11月20日（月）～ 11月21日（火）

#### 1 研修受講に要する経費の納入について

下記金額を指定期間内に指定口座へ振り込んでください。  
なお、本決定通知をもって請求書に代えさせていただきます、別途請求書は発行しませ  
ん。

(1) 納入金額：6,650円 〈内訳〉

研修費(@1,200)	2,400円
食費	2,000円
研修生活動費	2,250円

(2) 指定期間：平成29年11月9日（木）～ 11月15日（水）

(3) 指定口座：

名義人：サ イ セ ン コ ク シ ョ ウ リ ン コ ク サ イ ン カ ン シ ュ シ ョ  
ゼ ン コ ク シ ョ ウ リ ン コ ク サ イ ン カ ン シ ュ シ ョ  
(公財)全国市町村研修財団  
全国市町村国際文化研修所

注1) 振込依頼書の「ご依頼人氏名欄」は、必ず貴団体名を記入してください。  
注2) 貴団体からの振込通知書の送付は不要です。

# 平成 29 年度 トップマネジメントセミナー 「災害対応力の強化に向けて」

平成 29 年 11 月 20 日(月)～21 日(火)

○ 配付資料一覧	・・・ 1	○ 受講者名簿	・・・ 4
○ 時間割	・・・ 2	○ 施設案内図	・・・ 9
○ 講師紹介	・・・ 3		

## 留意事項

### ■研修受講時

- ①携帯電話は、電源をお切りいただくか、マナーモードに設定してください。  
また、講義中の携帯電話やパソコン等による外部通信はお控えください。  
※緊急の場合を除いて、ご連絡は休憩時間をお願いいたします。
- ②今回の研修では、講義中の喫煙、飲食は固くお断りをしています。  
※喫煙は、所定の喫煙所（1F）にてお願いします。
- ③講義開始5分前には着席してください。
- ④所内のパソコンを利用される際は、本体にデータを保存しないでください。保存しても電源をオフにすると保存したデータは消去されますのでご注意ください。
- ⑤受講者による講義中の録音、写真撮影は禁止しております。  
※講義中、研修担当が写真を撮影いたします。撮影した写真は、今後の研修案内パンフレット、機関誌、ホームページ等に掲載させていただきます。  
あらかじめご了承ください。
- ⑥配付する研修資料及び研修所内での個人情報無断で一般公開することのないよう取扱いに注意してください。

### ■その他

- ①研修所内では、常に名札をご着用ください。
- ②課外の外出は可能ですが、門限（午後11時）は必ずお守りください。
- ③全日程の受講を前提としており、外泊・途中退所及び一時帰庁はできません。  
※やむを得ない事由により欠課する必要がある場合は、必ず研修担当へ「欠課承認願」をご提出ください。（様式は、研修担当からお渡しします。）
- ④研修終了後、アンケートの提出をお願いします。



JAPAN INTERCULTURAL ACADEMY OF MUNICIPALITIES

全国市町村国際文化研修所  
TEL 077-578-5931

### 問い合わせ先

施設に関すること 総務局（内線 3116）  
研修に関すること 橋場・中村  
（内線 3230）  
夜間 管理室（内線 3184）

## 配付資料一覧

### ◇講義資料

※講義にて使用しますので、必ずお持ちください。

日付	時限	講師名 (敬称略)	レジュメ等タイトル
11/20 (月)	13:00~ 14:40	元消防庁長官 坂本 森男	○最近の災害事例とその対応
	15:00~ 16:40	熊本市政策局危機管理監 井上 学	○熊本地震の行政対応
11/21 (火)	9:00~ 10:30	京都大学防災研究所 社会防災部門 都市防災計画研究分野教授 牧 紀男	○自治体の危機管理 ～組織体制・状況認識の統一～
	10:50~ 12:20	関西大学社会安全学部 特別任命教授 河田 恵昭	○災害対応力の強化

### ◇その他の資料

- ・ 研修アンケート
  - ・・・ 講義終了後に該当部分の記入をしてください。
  - ※全ての講義終了後、講堂前で回収いたします。ご提出をお願いいたします。
  
- ・ 「JIAMメールマガジン」読者登録のご案内
  - ※全ての講義終了後、講堂前で回収いたします。
  - 登録いただける方のみ、申込書をご提出ください。

平成29年度 第2回トップマネジメントセミナー「災害対応力の強化に向けて」時間割

月日	曜日	1時限 (9:00-10:30)	2時限 (10:50-12:00)	3時限 (13:00-14:10)	4時限 (14:25-15:35)	5時限 (15:50-17:00)	(敬称略) 課外 (17:00~)
11/20	月		11:00-12:00 受付 11:30- 昼食 12:45- 開講・ 開講オリエンテーション	【講義】 (13:00-14:40) 最近の災害事例とその対応  元消防庁長官 坂本 森男	【講義】 (15:00~16:40) 熊本地震の行政対応  熊本市政策局危機管理監 井上 学	16:40- 入場オリエンテーション  17:30- 交流会	
11/21	火	【講義】 (9:00-10:30) 自治体の危機管理 ~組織体制・状況認識の統一~  京大大学防災研究所 社会防災部門 都市防災計画研究分野教授 牧 紀男	【講義】 (10:50-12:20) 災害対応力の強化  関西大学社会安全学部 特別任命教授 河田 惠昭	【講義】 (12:20-12:30) 閉講・事務連絡			

◎日程は、都合により変更になる場合があります。

(平成29年11月20日現在)

名札の色：白色、研修担当：井筒、橋場、中村

## 【講師紹介】

### ○京都大学防災研究所社会防災部門都市防災計画研究分野教授 牧 紀男 氏

1991年京都大学工学部建築学科卒業、1993年京都大学大学院工学研究科建築学第二専攻修士課程修了、1997年に京都大学大学院工学研究科で博士(工学)を取得。1998年理化学研究所/防災科学技術研究所 地震防災フロンティア研究センター副チームリーダー。2003年-2004年カリフォルニア大学パークレー校客員研究員、2004年同チームリーダー。2005年京都大学防災研究所巨大災害研究センター准教授、2014年-京都大学防災研究所 教授。専門は、防災計画、災害復興計画、危機管理システム、すまいの災害誌。復興・防災・事前復興計画に関する研究を行うと共に日本内外の災害後の復興プロセス、住宅再建の調査研究を行う。2004年新潟県中越地震で大きな被害を受けた小千谷市の復興計画の策定・検証や、2011年東日本大震災では岩手県災害対策本部において災害対応時の情報処理支援を行う等、被災地における自治体支援活動を行っている。また、数多くの自治体の地域防災計画策定に関わると共に、国・自治体の委員会の委員を数多くつとめる。著書「復興の防災計画」「災害の住宅誌」(鹿島出版会)、「組織の危機管理入門ーリスクにどう立ち向えばいいのか(京大人気講義シリーズ)」(丸善)、「はじめて学ぶ都市計画」(市ヶ谷出版)他

### ○関西大学社会安全学部特別任命教授 河田 恵昭 氏

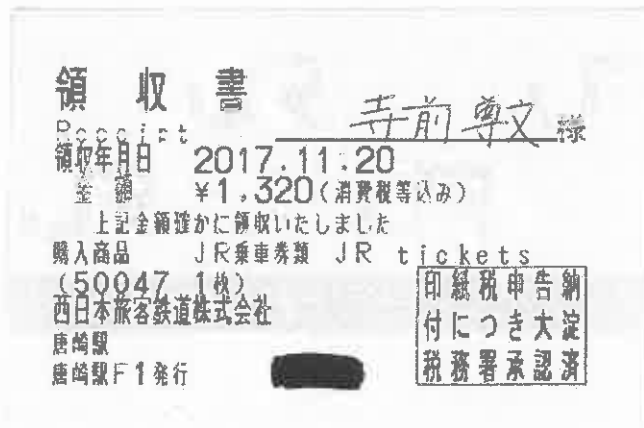
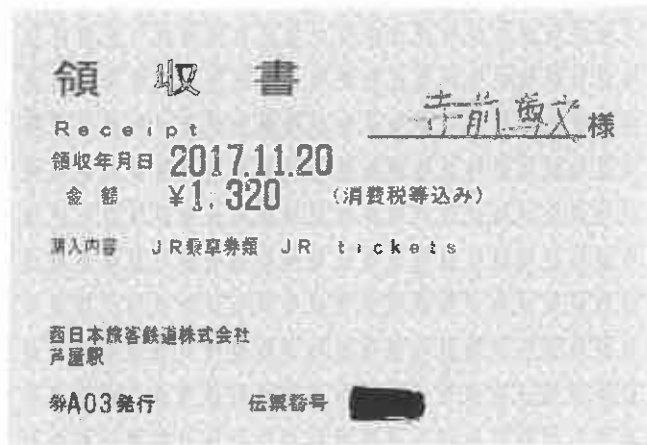
1974年京都大学大学院工学研究科博士課程修了。工学博士。1976年京都大学防災研究所助教授を経て、93年教授、96年巨大災害研究センター長。2002年阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター長(兼務)、2005年防災研究所長、2007年巨大災害研究センター長、2010年関西大学社会安全学部長、2012年より現職。京都大学名誉教授。21世紀COE拠点形成プログラム「災害学理の解明と防災学の構築」拠点リーダ。大都市大震災軽減化プログラム(文部科学省)研究代表者。日本自然災害学会および日本災害情報学会会長を歴任。政府関係では現在、中央防災会議防災対策実行会議委員。2007年国連SASAKAWA防災賞(本邦初受賞)、2009年防災功労者内閣総理大臣表彰、2010年兵庫県社会賞、2011年和歌山県知事表彰(防災)、2014年兵庫県功労者表彰(県勢高揚功労)、2016年土木学会功績賞、2017年アカデミア賞受賞。著書:『これからの防災・減災がわかる本』(岩波ジュニア新書)、『スーパー都市災害から生き残る』(新潮社)、『12歳からの被災者学ー阪神・淡路大震災に学ぶ78の知恵』(共著)(NHK出版)、『津波災害』(岩波新書)、『にげましょう』(共同通信社)、『新時代の企業防災』(中災防)、『日本水没』(朝日新書)など。



政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	30
支出年月日	平成 29 年 11 月 20 日
支出項目	調査研究費 (研修費) 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 事務所費

領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます。)



支出内容 (按分の計算方法)	JR 芦屋駅から唐崎駅の往復旅費
その他	※研修「平成29年度第2回TOPマネジメントセミナー」参加に要した交通費

## 政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	31																													
支出年月日	平成 29 年 11 月 22 日																													
支出項目	調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 資料購入費 人件費 <b>事務所費</b>																													
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます。)																														
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 0 auto; width: 80%;"> <p><b>ご利用明細</b>  <small>本日はご来店いただきありがとうございます。                      ご利用明細をご確認のうえ、お持ち帰りください。                      強面のご案内もあわせてごらんください。</small></p> <p style="text-align: right;">SMBC</p> <p style="text-align: center;"><b>お振込振込</b></p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 70%;">お振込金額</td> <td style="text-align: right;">¥52,900</td> </tr> <tr> <td>振込手数料</td> <td style="text-align: right;">¥108</td> </tr> </table> <p>お振込人は  <span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span> 様</p> <p>お振込人は                      テラマエ タカフミ 様</p> <p>お取扱日 29. 11. 22 電信振込</p> </div> <div style="margin-top: 10px; text-align: center;"> <table border="1" style="border-collapse: collapse; width: 100%;"> <tr> <td style="font-size: small;">取引店</td> <td style="font-size: small;">種別</td> <td style="font-size: small;">年月日</td> <td style="font-size: small;">時刻</td> <td style="font-size: small;">印紙税申告第</td> </tr> <tr> <td style="background-color: black;"></td> <td style="background-color: black;"></td> <td style="text-align: center;">29. 11. 22</td> <td style="text-align: center;">13: 31</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">*7811</td> <td style="font-size: small;">付につき振り</td> </tr> <tr> <td style="font-size: small;">銀行種別</td> <td style="font-size: small;">店番号</td> <td style="font-size: small;">口座種別</td> <td style="font-size: small;">税務振込承認済</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="background-color: black;"></td> <td style="background-color: black;"></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p style="font-weight: bold; margin-top: 5px;">三井住友銀行</p> </div> <p style="margin-top: 20px; font-size: 1.2em; font-weight: bold; color: red;">*貸借借契約書付 4/20 (No.2) 参照</p>		お振込金額	¥52,900	振込手数料	¥108	取引店	種別	年月日	時刻	印紙税申告第			29. 11. 22	13: 31		*7811				付につき振り	銀行種別	店番号	口座種別	税務振込承認済						
お振込金額	¥52,900																													
振込手数料	¥108																													
取引店	種別	年月日	時刻	印紙税申告第																										
		29. 11. 22	13: 31																											
*7811				付につき振り																										
銀行種別	店番号	口座種別	税務振込承認済																											
支出内容 (按分の計算方法)	$(52900円 + 108円) \times \frac{1}{4} = 13.252円$																													
その他																														

政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	32
支出年月日	平成 29 年 11 月 29 日
支出項目	調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 (資料作成費) 資料購入費 人件費 事務所費
領収書等貼付欄 (支出年月日と支出項目が同一の領収書等は、まとめて貼付できます。)	
<div data-bbox="523 880 895 976" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="523 996 758 1079" data-label="Text"> <p>ダイソー 大塚店 TEL:0797-21-5755 レジ:002 担: [REDACTED]</p> </div> <div data-bbox="590 1097 826 1128" data-label="Section-Header"> <p>領 収 証</p> </div> <div data-bbox="523 1146 895 1355" data-label="Text"> <p>2017年11月29日 13:05 スティックのり 8g 3 ￥108 計 1点 合 計 ￥108 (内消費税等 8% ￥8) 現金 ￥108 お支払い ￥108 お金引き ￥0</p> </div> <div data-bbox="523 1373 871 1480" data-label="Text"> <p>返品・交換は、1週間以内に レシートと商品をご持参下さい。 但し食品・印鑑・開封済・使用済 は対象外となります。</p> </div> <div data-bbox="523 1467 821 1556" data-label="Image"> </div>	
支出内容 (按分の計算方法)	のり
その他	

## 政務活動費領収書等貼付用紙

整理番号	33																				
支出年月日	平成 29 年 11 月 30 日																				
支出項目	調査研究費 研修費 広報費 広聴費 要請・陳情活動費 会議費 資料作成費 (資料購入費) 人件費 事務所費																				
領収書等貼付欄 (	新聞購読料 領 収 証		貼付できます。)																		
	寺前 尊文 様 ご購読ありがとうございます。 下記金額を正に領収いたしました。 2017 年 11 月分 領収日 11 月 30 日 <table border="1" style="width: 100%; margin-top: 5px;"> <tr> <td style="width: 50%;">領収金額</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">¥1,887</td> </tr> </table> <table border="1" style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">品 名</th> <th style="width: 20%;">定価(税込)</th> <th style="width: 10%;">部 数</th> <th style="width: 40%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">その他購読料等 領 収 証</p> <table border="1" style="width: 100%; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">品 名</th> <th style="width: 20%;">定価(税込)</th> <th style="width: 10%;">部 数</th> <th style="width: 40%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>公明新聞</td> <td style="text-align: right;">1,887</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: right;">1,887</td> </tr> </tbody> </table> <div style="margin-top: 20px;">                     販売店 住所 TEL FAX                      お申込№                 </div>			領収金額	¥1,887	品 名	定価(税込)	部 数	金 額					品 名	定価(税込)	部 数	金 額	公明新聞	1,887	1	1,887
領収金額	¥1,887																				
品 名	定価(税込)	部 数	金 額																		
品 名	定価(税込)	部 数	金 額																		
公明新聞	1,887	1	1,887																		
支出内容 (按分の計算方法)																					
その他																					

- \* まとめて貼付する場合、領収書等が重ならないようにしてください。
- \* 領収書等のサイズが大きい場合は、裏面に貼付してください。